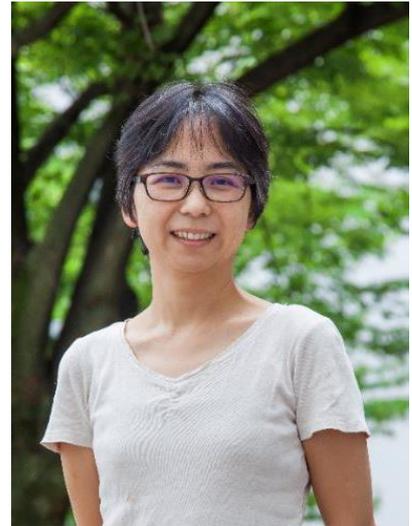


フリガナ ご氏名	ヤマグチ ユウベ
	山口 タ
企業・団体名	公立大学法人大阪 大阪府立大学大学院
所属 (企業・団体の)	生命環境科学研究科
役職	准教授



ご略歴	奈良先端科学技術大学院大学遺伝子教育研究センター助手、ワシントン州立大学生化学研究所研究員、北海道大学大学院農学研究院助教を経て、現在、大阪府立大学大学院生命環境科学研究科准教授。博士（バイオサイエンス）
専門および 得意な分野・研究	主に、病気や害虫の攻撃や環境ストレスから植物がどのように身を守っているのか、遺伝子レベルで解明すること目指してきた。植物工場との関わりでは、植物のストレス応答機構を活かした高品質・高機能野菜の栽培と育種を目指している。
セミナータイトル	植物工場の有効利用を目指した作物の改変
セミナー概要	植物工場では環境を制御できることから、作物・品種の特性を引き出す栽培環境の設定が活発に行われている。一方で、作物は育種を通じて様々な性質を持たせることが可能なため、植物工場の特性を生かすことのできる作物を育種することも、植物工場を発展させる上で重要である。本セミナーの前半では、作物の育種について概説するとともに、植物工場で求められる作物像について考察する。また、植物は漢方薬などに利用されるように私たちに有用な様々な成分を生産する能力を持っている。後半では、バイオテクノロジーを利用した植物工場の発展的な活用方法を、国内外の事例をもとに紹介する。
ご講演中のキーワード	育種、植物工場用品種、バイオテクノロジー、有用成分の生産
本セミナーで 習得できること	<ul style="list-style-type: none"> ・作物の育種に関する基礎知識 ・露地・ハウス栽培と植物工場で求められる性質の理解 ・植物工場でのバイオテクノロジーの活用に関する知見